

私は、日本共産党鳥取市議団を代表して、議案第112号一般会計補正予算、議案第113号土地取得費特別会計補正予算について、反対の立場で討論をおこないます。

この予算は、看護師等養成所設置のための土地取得にかかるものです。深刻な看護師不足に対する方策として、地元で養成することは必要なことであり、そのために学校を誘致することに至った経緯は理解しています。しかし、学校の建設場所が駅北口というのはいかがなものでしょうか。駅北口広場の整備は、検討委員会をつくり、パブリックコメントで県民・市民の声を聞き、再生計画をつくって取り組まれてきました。県民・市民にとってみれば、県駐車場も駅北口広場に含まれる空間であり、これまでの経緯をふまえると、そこに学校が建つことに対して理解が得られるとは思えません。ワシントンホテルや鳥取銀行の高い建物があるとか、県では普通財産なので、市が譲り受けても用途変更できると言っても、説得力に欠ける話です。

駅周辺というのが法人側の希望ということですが、それならば旧市立病院跡地の一角を使う方がいいのではないのでしょうか。あの場所なら、駅周辺であり、交通アクセスも良いということですから、その一部を使うことに問題はないと思います。それに、経済効果も変わらないはずです。しかも、市有地ですから取得費用は要りません。誘致にかかる費用は税金から出されることを考えれば、なるべく出費を抑えることを考えるべきだと思います。

以上、反対の理由を述べ、討論を終わります。